

【表紙】

| | |
|------------|---|
| 【提出書類】 | 四半期報告書 |
| 【根拠条文】 | 金融商品取引法第24条の4の7第1項 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 2018年8月9日 |
| 【四半期会計期間】 | 第46期第1四半期（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日） |
| 【会社名】 | 株式会社M A R U W A |
| 【英訳名】 | MARUWA CO.,LTD. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 神戸 誠 |
| 【本店の所在の場所】 | 愛知県尾張旭市南本地ヶ原町三丁目83番地 |
| 【電話番号】 | 0561(51)0841(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役管理本部長 及位 環 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 愛知県尾張旭市南本地ヶ原町三丁目83番地 |
| 【電話番号】 | 0561(51)0841(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役管理本部長 及位 環 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目8番20号) |

(注)第46期第1四半期連結会計期間より、日付表示を和暦から西暦に変更しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | 第45期 第1四半期 連結累計期間 | 第46期 第1四半期 連結累計期間 | 第45期 |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 会計期間 | 自2017年4月1日 至2017年6月30日 | 自2018年4月1日 至2018年6月30日 | 自2017年4月1日 至2018年3月31日 |
| 売上高 (千円) | 8,175,409 | 9,329,907 | 38,513,051 |
| 経常利益 (千円) | 1,652,971 | 2,250,085 | 8,866,561 |
| 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円) | 1,078,677 | 1,509,618 | 5,544,491 |
| 四半期包括利益又は包括利益 (千円) | 1,305,705 | 1,436,861 | 6,219,127 |
| 純資産額 (千円) | 44,324,855 | 50,193,382 | 49,029,556 |
| 総資産額 (千円) | 50,891,845 | 57,972,073 | 58,514,674 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円) | 87.32 | 122.11 | 448.44 |
| 自己資本比率 (%) | 87.1 | 86.6 | 83.8 |

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

4. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 財政状態及び経営成績の状況

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、堅調な企業業績や雇用・所得環境の改善や設備投資の増加を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方、海外経済は米国の保護主義政策やそれに端を発する貿易摩擦のリスクが高まるなど、先行きについては予断を許さない状況が続きました。

この様な経済情勢の中、当社グループにおけるエレクトロニクス市場は、車載の電装市場、AIやIoTなど半導体に関連する市場が好調に推移し、当社固有の材料特性や要素技術により差別化したセラミック製品が堅調に推移しました。さらに、照明機器は、道路やトンネル向け高輝度LED照明や、施設向けの高演色性照明機器の案件が増加しました。

その結果、売上高9,329百万円（前年同期比14.1%増）、営業利益2,051百万円（前年同期比22.8%増）、経常利益2,250百万円（前年同期比36.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,509百万円（前年同期比40.0%増）となりました。営業利益率は22.0%となり、前年同期比1.6ポイント向上しました。

当第1四半期連結会計期間末における総資産は57,972百万円となり、前期末と比較して0.9%減少しました。負債は7,778百万円となり、前期末と比較して18.0%減少しました。これは主に未払法人税等の減少によるものであります。純資産は50,193百万円となり、前期末と比較して2.4%増加しました。
この結果、自己資本比率は86.6%となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

セラミック部品事業

当事業における市況は、車載関連や半導体関連の市場が好調に推移しました。この市況環境の中で、差別化製品の増加、生産性や歩留まりの改善などによる原価低減活動に取り組みました。

その結果、売上高7,630百万円（前年同期比18.0%増）、セグメント利益2,258百万円（前年同期比18.3%増）となりました。

照明機器事業

当事業における市況は、公共関連では道路やトンネル内のLED照明への交換需要が増加してまいりました。また、演色性を求める宿泊施設関連等の差別化ハイエンド照明機器の受注活動とともに、部材調達の見直しなどによる原価低減、経費削減にも取り組みました。

その結果、売上高1,699百万円（前年同期比0.4%減）、セグメント利益48百万円（前年同期は15百万円の損失）となり、黒字の着地となりました。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(3) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、206百万円であります。
なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(4) 資本の財源及び資金の流動性についての分析

2018年6月27日に提出した前事業年度の有価証券報告書の「資本の財源及び資金の流動性についての分析 財務政策」に記載した内容から重要な変更はありません。

3【経営上の重要な契約等】

該当事項はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 26,000,000 |
| 計 | 26,000,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第1四半期会計期間末現在発行数(株) (2018年6月30日) | 提出日現在発行数(株) (2018年8月9日) | 上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名 | 内容 |
|------|------------------------------------|----------------------------|---|---------------|
| 普通株式 | 12,372,000 | 12,372,000 | 東京証券取引所 名古屋証券取引所 (各市場第一部) ロンドン証券取引所 シンガポール証券取引所 | 単元株式数 100株 |
| 計 | 12,372,000 | 12,372,000 | - | - |

(2)【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式総 数増減数 (千株) | 発行済株式総 数残高 (千株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金増 減額(千円) | 資本準備金残 高(千円) |
|--------------------------|------------------------|-----------------------|----------------|---------------|------------------|-----------------|
| 2018年4月1日～ 2018年6月30日 | - | 12,372 | - | 8,646,720 | - | 11,683,648 |

(5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6)【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2018年3月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2018年6月30日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|------------------------|----------|----|
| 無議決権株式 | - | - | - |
| 議決権制限株式(自己株式等) | - | - | - |
| 議決権制限株式(その他) | - | - | - |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式) 普通株式 9,700 | - | - |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 12,350,300 | 123,503 | - |
| 単元未満株式 | 普通株式 12,000 | - | - |
| 発行済株式総数 | 12,372,000 | - | - |
| 総株主の議決権 | - | 123,503 | - |

(注)「単元未満株式」の欄には、当社保有の自己株式2株が含まれております。

【自己株式等】

2018年6月30日現在

| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義所有株式数(株) | 他人名義所有株式数(株) | 所有株式数の合計(株) | 発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%) |
|----------------------|------------------------------|--------------|--------------|-------------|------------------------|
| (自己保有株式) 株)MARUWA | 愛知県尾張旭市南 本地ヶ原町三丁目 83番地 | 9,700 | - | 9,700 | 0.08 |
| 計 | - | 9,700 | - | 9,700 | 0.08 |

(注)当第1四半期会計期間末日現在の当社保有の自己株式数は、9,826株であります。

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（2018年4月1日から2018年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（2018年4月1日から2018年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 21,994,568 | 22,020,958 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,979,135 | 2,921,579 |
| 電子記録債権 | 2,047,980 | 2,155,141 |
| 商品及び製品 | 2,220,883 | 2,470,471 |
| 仕掛品 | 1,817,145 | 1,817,393 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3,630,476 | 3,666,912 |
| その他 | 1,171,284 | 752,163 |
| 貸倒引当金 | 1,670 | 1,580 |
| 流動資産合計 | 41,670,803 | 41,095,040 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 11,159,776 | 11,248,478 |
| 減価償却累計額 | 6,133,121 | 6,212,037 |
| 建物及び構築物(純額) | 5,026,654 | 5,036,441 |
| 機械装置及び運搬具 | 19,595,623 | 19,803,893 |
| 減価償却累計額 | 15,542,570 | 15,686,639 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 4,053,052 | 4,117,253 |
| 土地 | 3,943,218 | 3,940,123 |
| 建設仮勘定 | 389,265 | 468,728 |
| その他 | 4,163,793 | 4,259,698 |
| 減価償却累計額 | 3,483,672 | 3,546,604 |
| その他(純額) | 680,121 | 713,094 |
| 有形固定資産合計 | 14,092,312 | 14,275,641 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 274,885 | 283,611 |
| 無形固定資産合計 | 274,885 | 283,611 |
| 投資その他の資産 | 1,247,673 | 1,231,779 |
| 固定資産合計 | 16,843,870 | 16,877,032 |
| 資産合計 | 58,514,674 | 57,972,073 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,428,784 | 2,238,456 |
| 電子記録債務 | 1,456,612 | 1,357,949 |
| 未払法人税等 | 2,061,684 | 535,555 |
| 賞与引当金 | 542,637 | 320,382 |
| 役員賞与引当金 | 63,000 | 3,500 |
| 環境対策引当金 | 3,436 | - |
| その他 | 2,079,222 | 2,339,284 |
| 流動負債合計 | 8,635,378 | 6,795,128 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | 449,309 | 582,514 |
| 退職給付に係る負債 | 82,126 | 76,508 |
| その他 | 318,304 | 324,539 |
| 固定負債合計 | 849,740 | 983,562 |
| 負債合計 | 9,485,118 | 7,778,690 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,646,720 | 8,646,720 |
| 資本剰余金 | 11,996,407 | 11,996,407 |
| 利益剰余金 | 29,048,238 | 30,285,886 |
| 自己株式 | 77,131 | 78,195 |
| 株主資本合計 | 49,614,235 | 50,850,818 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 166,404 | 164,943 |
| 為替換算調整勘定 | 751,083 | 822,379 |
| その他の包括利益累計額合計 | 584,678 | 657,435 |
| 純資産合計 | 49,029,556 | 50,193,382 |
| 負債純資産合計 | 58,514,674 | 57,972,073 |

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 8,175,409 | 9,329,907 |
| 売上原価 | 4,774,372 | 5,315,196 |
| 売上総利益 | 3,401,036 | 4,014,710 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,730,586 | 1,963,094 |
| 営業利益 | 1,670,450 | 2,051,616 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 5,379 | 5,030 |
| 受取賃貸料 | 20,241 | 19,681 |
| 為替差益 | - | 150,284 |
| その他 | 8,915 | 44,964 |
| 営業外収益合計 | 34,536 | 219,961 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 7 | - |
| 投資不動産賃貸費用 | 10,017 | 13,679 |
| 為替差損 | 38,517 | - |
| その他 | 3,471 | 7,812 |
| 営業外費用合計 | 52,014 | 21,491 |
| 経常利益 | 1,652,971 | 2,250,085 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 537 | 473 |
| 投資有価証券売却益 | - | 3,458 |
| 特別利益合計 | 537 | 3,932 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 55,363 | 1,576 |
| 特別損失合計 | 55,363 | 1,576 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,598,145 | 2,252,442 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 368,956 | 452,742 |
| 法人税等調整額 | 150,512 | 290,082 |
| 法人税等合計 | 519,468 | 742,824 |
| 四半期純利益 | 1,078,677 | 1,509,618 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,078,677 | 1,509,618 |

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 1,078,677 | 1,509,618 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 25,119 | 1,460 |
| 為替換算調整勘定 | 201,908 | 71,296 |
| その他の包括利益合計 | 227,028 | 72,756 |
| 四半期包括利益 | 1,305,705 | 1,436,861 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,305,705 | 1,436,861 |

【注記事項】

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日) |
|----------|-------------------------|------------------------------|
| 投資その他の資産 | 13,337千円 | 12,940千円 |

2 四半期連結会計期間末日満期手形等

四半期連結会計期間末日満期手形等の会計処理については、手形交換日又は決済日をもって決済処理をしております。なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形等が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日) |
|--------|-------------------------|------------------------------|
| 受取手形 | 94,120千円 | 87,651千円 |
| 電子記録債権 | 37,798 | 50,154 |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日) |
|---------|---|---|
| 減価償却費 | 416,867千円 | 444,371千円 |
| のれんの償却額 | 6,913 | - |

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|---------------------|------------|------------|-------|
| 2017年6月22日 定時株主総会 | 普通株式 | 247,047 | 20.00 | 2017年3月31日 | 2017年6月23日 | 利益剰余金 |

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|---------------------|------------|------------|-------|
| 2018年6月26日 定時株主総会 | 普通株式 | 271,970 | 22.00 | 2018年3月31日 | 2018年6月27日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額(注)1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 |
|-------------------------|---------------|-----------|-----------|---------|---------------------------|
| | セラミック部品 事業 | 照明機器事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 6,468,814 | 1,706,595 | 8,175,409 | - | 8,175,409 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 155 | - | 155 | 155 | - |
| 計 | 6,468,969 | 1,706,595 | 8,175,564 | 155 | 8,175,409 |
| セグメント利益又はセグメン ト損失() | 1,908,731 | 15,173 | 1,893,557 | 223,107 | 1,670,450 |

(注)1. セグメント利益又はセグメント損失()の調整額 223,107千円には、セグメント間取引消去 4,045千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 219,062千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額(注)1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 |
|-----------------------|---------------|-----------|-----------|---------|---------------------------|
| | セラミック部品 事業 | 照明機器事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 7,630,870 | 1,699,036 | 9,329,907 | - | 9,329,907 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 162 | 4,031 | 4,193 | 4,193 | - |
| 計 | 7,631,032 | 1,703,068 | 9,334,101 | 4,193 | 9,329,907 |
| セグメント利益 | 2,258,340 | 48,984 | 2,307,324 | 255,707 | 2,051,616 |

(注)1. セグメント利益の調整額 255,707千円には、セグメント間取引消去 6,552千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 249,155千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日) |
|-----------------------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純利益金額 | 87円32銭 | 122円11銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円) | 1,078,677 | 1,509,618 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | - | - |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純 利益金額(千円) | 1,078,677 | 1,509,618 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 12,351 | 12,362 |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2018年8月9日

株式会社MARUWA

取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大 北 尚 史

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 山 田 昌 紀

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社MARUWAの2018年4月1日から2019年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（2018年4月1日から2018年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（2018年4月1日から2018年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社MARUWA及び連結子会社の2018年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. XBR Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。